

		到達目標	ディプロマポリシー			
			感じる力	考える力	コミュニケーション力	生きる力
教科教育科目		・学生は、小・中・高等学校の社会系教科における地理・歴史・公民領域の系統的内容とそれぞれの特色を捉えることができる。 ・学生は、社会系教科の先行実践を踏まえ、学習者の発達段階に沿った教材研究を行い、授業にのぞもうとすることができる。 ・学習者の社会認識の形成とともに社会参加を促すような単元を構想し、学習指導案として表現することができる。	○	◎	○	○
総合科目・基礎科目		・学生は、大学人としての読解力、コミュニケーション力、作文力を身につけ、大学4年間を通し、社会人になるための総合力を獲得することができる。	○	◎	◎	○
教科専門科目	歴史学	・学生は、歴史の研究を通して、社会の成り立ち・仕組みについて理解し、説明することができる。 ・学生は、日本史・東洋史の各ゼミにおいて、史料や最新の研究成果を読むことで、教科書記述の理解を深め、よりよい授業ができる実践力を獲得することができる。		◎	○	◎
	地理学	・学生は、自然地理学及び人文地理学の学修を通して、地域における課題について理解し、解決に向けた提案をすることができる。 ・学生は、自然地理学及び人文地理学の学修を通して、教科書に記述されている内容の理解を深め、各種学校においてより良い授業が実施できる教科力を獲得することができる。	○	◎	◎	◎
	哲学・倫理学	・学生は、歴史的・体系的な哲学・倫理学の学習を通じて、人間が生きる上で直面する諸問題を言葉で的確に捉えて表現し、その解決に向けて建設的に議論する能力を身につけることができる。		○	○	◎

	政治学	学生は、政治学上の知識とリテラシーを涵養することによって、市民としての資質を向上させるとともに、教育による政治意識向上の必要性を自覚することができる。		◎	○	○
	経済学	・学生は、2年時は、経済分析の基礎となるミクロ経済学・マクロ経済学、データの扱いやソフトウェアの利用方法を身に付けることができる。3年時は自ら関心のある応用分野の知識とより発展的なデータ分析手法を身に付けることができる。4年時は、経済事象について自ら課題を考え、それについて分析し、論文としてまとめる能力を身に付けることができる。	○	◎	○	○

教育学部ディプロマポリシー（DP）

三重大学教育学部は、学校現場における諸課題に対応できる実践的指導力を身につけた地域に貢献しうる教育人材を育成します。

教育学部は、次のような資質・能力を備えた人に対して、厳格な評価基準に基づいて学位を授与します。

・「感じる力」

教員に求められる使命や責任を理解し、幼児や児童生徒の心身の成長を支えることができる。

・「考える力」

教育に関する専門的な知識や技能に基づいて学級等を経営するとともに、授業等を計画・実践し、さらなる改善策を考え示すことができる。また、教育をめぐる諸課題を把握し、解決策を考え示すことができる。

・「コミュニケーション力」

子どもの多様性を認め、一人ひとりに配慮した教育を行うことができる。また、同僚、保護者、地域の人々と協働しながら諸課題の解決に取り組むことができる。

・「生きる力」

社会人としての教養や公正な態度、柔軟な思考を身につけ、地域社会の動向を踏まえながら、責任ある行動をとることができる。また、自己研鑽の必要性を理解し、主体的・自律的に学び続ける意欲や態度を有している。